

平成 23 年度文化庁メディア芸術祭国内巡回事業
文化庁メディア芸術祭ネットワークス

文化庁メディア芸術祭は、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガ等の顕彰等を目的として平成 9 年度から始まり、回を重ねるごとに海外からの応募や参加も増えて国際的な祭典へと成長しています。また、同芸術祭では受賞作品等を国内外に広く紹介するために、海外展や地方展等を実施してきましたが、今年から「文化庁メディア芸術祭国内巡回事業」が加わります。

文化庁メディア芸術祭国内巡回事業は「文化庁メディア芸術祭ネットワークス」と題し、全国の美術館やフェスティバルを巡回し、受賞作品の展示や上映を行うことで同芸術祭の魅力を紹介していきます。岡山、東京、神戸、長崎、仙台の 5ヶ所で開催する「展示プログラム」では、会場ごとにメディア芸術祭を構成する 4 部門、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガのそれぞれに焦点をあて、昨年度の受賞作品等を展示します。また、歴代受賞作品の変遷を軸に 15 年間の文化庁メディア芸術祭の歩みを紹介するほか、受賞者を招いて作品や創作活動についてお話いただくトークショーも予定しています。

また、国内のさまざまなフェスティバルやイベントと連携して、文化庁メディア芸術祭で選ばれたアニメーション作品や映像作品を紹介する「上映プログラム」も 10ヶ所以上で実施していく予定です。全国を巡回する「文化庁メディア芸術祭ネットワークス」にお越しいただき、メディア芸術の面白さを感じてみてください。

【文化庁メディア芸術祭とは】

「文化庁メディア芸術祭」はアート、エンターテインメント、アニメーション、マンガなどを対象にしたフェスティバルで、今年で 15 回目を迎えます。第 14 回では世界 49ヶ国・地域から 2,645 作品の応募があり、受賞作品展には 70,126 名の来場がありました。

第 15 回文化庁メディア芸術祭

募集期間：平成 23 年 7 月 15 日(金)～9 月 22 日(木)

受賞作品展：平成 24 年 2 月 22 日(水)～3 月 4 日(日)

会場：国立新美術館(東京都・六本木)

平成 23 年度文化庁メディア芸術祭国内巡回事業
文化庁メディア芸術祭ネットワークス

年間スケジュール

No.	会期(予定)	フェスティバル・施設名	場所	プログラム
1	8/13(土)～21(日)	岡山市デジタルミュージアム	岡山	展示・上映
2	8/21(日)	自主制作漫画展示即売会 COMITIA97	東京	展示
3	9/11(日)～19(月・祝)	有田現代アートガーデンプレイス 2011	佐賀	上映
4	9/15(木)～18(日) <small>三～般公開 17:18</small>	東京ゲームショウ 2011	東京	上映
5	9/16(金)～19(月・祝)	第 4 回 したまちコメディ映画祭 in 台東	東京	上映
6	9/17(土)～19(月・祝)	ショートピース! 仙台短編映画祭 2011	宮城	上映
7	10/1(土)	京都国際インディーズ映画祭 2011	京都	上映
8	10/1(土)～11/23(水・祝)	神戸ビエンナーレ 2011	兵庫	展示・上映
9	10/5(水)～10(月・祝)	第 6 回札幌国際短編映画祭	北海道	上映
10	10/27(木)～31(月)	TOKYO GRAPHIC PASSPORT	東京	上映
11	11/19(土)～20(日)	鎌馬アニメカーニバル	東京	上映
12	2012/1/2(月・祝)～8(日)	長崎県美術館	長崎	展示・上映
13	2012/1/22(日)～29(日)	せんだい演劇工房 10-BOX TRUNK CREATIVE OFFICE SHARING	宮城	展示・上映
14	2012 年 2 月 予定	みゆき野映画祭	長野	上映

他

※スケジュールは都合により変更になる場合があります。

※会場によってイベント開催も予定しています。

詳細は決定次第、Web サイト「文化庁メディア芸術プラザ」でご案内します。

<http://plaza.bunka.go.jp/>

お問合せ先 CG-ARTS 協会 文化事業部 03-3535-3501

主催：文化庁
共催：岡山市デジタルミュージアム COMITIA 神戸ビエンナーレ 2011 長崎県美術館
協力：TRUNK | CREATIVE OFFICE SHARING せんだい演劇工房 10-BOX
事務局：CG-ARTS 協会(財団法人画像情報教育振興協会)

展示プログラム

5つの会場ごとに、文化庁メディア芸術祭のアート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの各部門に焦点をあて、昨年度を受賞作品や審査委員会推薦作品を展示します。コンパクトな規模ながらも、それぞれの作品について、より掘り下げたかたちで紹介していく予定です。併せて文化庁メディア芸術祭の15年の歩みも紹介します。受賞作家等によるトークショーやシンポジウムなども予定しています。



© 四畳半漫画の会

Animation 岡山

『四畳半神話大系』湯浅 政明 (第14回アニメーション部門大賞)

原画展示 他

会場: 岡山市デジタルミュージアム

会期: 8月13日(土)～8月21日(日) ※会期中無休

開館時間: 10:00～18:00 (入館は17:30まで)

観覧料: 無料 ※岡山市デジタルミュージアム常設展は別途入館料が必要

アクセス: 〒700-0024 岡山市北区駅南町15-1

JR 岡山駅西口向かい、リットシティビル南棟4・5階

※専用駐車場、契約駐車場はございません。

WEB: <http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

Manga 東京

『ヒストリエ』岩明 均 (第14回マンガ部門大賞) 他

原画展示 他

会場: 自主制作漫画展示研究会 COMITIA 97
【有明・東京ビッグサイト東5・6ホール】

会期: 8月21日(日) ※会期中無休

開館時間: 11:00～16:00

観覧料: COMITIA 97 入場料として当日のガイドブック『ティアスマガジン』
(会場価格1,000円 / 書店価格1,250円) モーニング購入 ※小学生以下無料

アクセス: 〒105-0063 東京都江東区有明3-11-1

・りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分

・ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

・都営バス 東16系統(貴洲駅前経由): 東京駅八重洲口 から約40分

海01系統(豊洲駅前経由): 門前仲町から約30分

紅01系統: 浜松町駅から約40分

WEB: <http://www.comitia.co.jp/>



© エクレクコンピュータ株式会社

Entertainment 神戸

『e スポーツグラウンド』犬飼 博士 (第14回エンターテインメント部門審査委員会推薦作品) 他

体験型展示 他

会場: 神戸ビエンナーレ 2011【神戸ハーバーランドセンタービル】

会期: 10月1日(土)～11月23日(水・祝) ※会期中無休

開館時間: 10:00～18:00 (入館は17:30まで)

観覧料: 神戸ビエンナーレ会場券

大人1,200円(前売1,000円)、大学生・シルバー500円(前売400円)

※高校生以下・障がい者(介護者1名まで) 無料

アクセス: 〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目3-3

・JR 神戸線「神戸駅」徒歩3分

・神戸高速「高速神戸駅」(阪神電車、阪急電鉄、山陽電車乗り入れ) 徒歩5分

・神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩3分

WEB: <http://www.kobe-biennale.jp/>



© クワクボリョウタ 写真: 本美堂正、写真提供: NTF インターコミュニケーションセンター(NC)

Art 長崎

『10番目の感傷(点・線・面)』クワクボリョウタ

(第14回アート部門優秀賞)

作品展示 他

会場: 長崎県美術館【県民ギャラリーA・B室】

会期: 2012年1月2日(月・祝)～1月8日(日) ※会期中無休

開館時間: 10:00～18:00

観覧料: 無料

アクセス: 〒850-0862 長崎県長崎市出島町2番1号

・路面電車/出島町より徒歩3分、市民病院前電停より徒歩2分

・バス/長崎新地バスターミナルより徒歩5分

・JR/JR 長崎駅より徒歩15分

・フェリー/長崎港大波止ターミナルより徒歩10分

・車/長崎自動車道・長崎ICより、ながさき出島道路経由で約5分

WEB: <http://www.nagasaki-museum.jp/>



© 田村友一郎 © Google

Art 仙台

『NIGHT LESS』田村 友一郎 (第14回アート部門優秀賞)

映像作品展示 他

会場: せんだい演劇工房 10-BOX
TRUNK I CREATIVE OFFICE SHARING

会期: 2012年1月22日(日)～1月29日(日) ※会期中無休

開館時間: 10:00～17:00

観覧料: 無料

アクセス: せんだい演劇工房 10-BOX(メイン会場)

〒984-0015 宮城県仙台市若林区区部町2-12-6

・バス/仙台駅バスターミナル4番から約25分、バス停「即町演劇工房前」(田勤労青少年ホーム前) 下車、徒歩5分

・JR/仙台駅からJR 仙石線・石巻方面行き4分、「宮城野原駅」下車、3番出口より徒歩約25分

・車/国道4号線バイパスから3分

TRUNK I CREATIVE OFFICE SHARING(イベント会場)

〒984-0651 宮城県仙台市若林区区部町2-15-2 5F

・バス/仙台市営バス04番乗り場、東部工業団地行きに乗車

即町会館前下車約18分後、徒歩1分

・車/約15分、国道4号線バイパス「即町交差点」から約3分

・自転車/最短ルートで約20分

WEB: <http://www.trunk-coo.com/>

<http://www.bunka.city.sendai.jp/10box/>

上映プログラム

国内の美術館や、アートフェスティバル、アニメーション映画祭、ゲームショー等で、第14回文化庁メディア芸術祭の優秀な映像作品を上映します。アート、アニメーション、エンターテインメントの各部門から選ばれた、新しい視覚体験や表現の広がりを感ずる作品をお届けします。



© 石田祐康

『フミコの告白』石田 祐康 (第14回アニメーション部門優秀賞)

『アルクアラウンド/サカナクション』関 和亮 (第14回エンターテインメント部門優秀賞)



© エキゾチックエンターテインメント株式会社、株式会社ソニー・エンタテインメント

『夏を待っていました/amazarashi』YK BX (第14回エンターテインメント部門優秀賞)



© 川口トモキヲ

『わからないプタ』和田 淳 (第14回アニメーション部門優秀賞)



© 田中真一、東京芸術大学

『The Wonder Hospital』Beomsik Shimbe SHIM (第14回アニメーション部門奨励賞)



© Beomsik Shimbe Shim, All rights reserved

『CITY』KIM Young-geun / KIM Ye-young (第14回アニメーション部門審査委員会推薦作品)

『The Homogenics』Gerard FREIXES RIBERA (第14回アート部門審査委員会推薦作品)

『Rush』Maarten ROTS (第14回アート部門審査委員会推薦作品)

『factory of dream - 夢を作る工場』ユーフラテス (第14回アート部門審査委員会推薦作品)

『海からの使者』のすふえらとう (第14回アニメーション部門審査委員会推薦作品)

『くちやお』奥田 昌輝 (第14回アニメーション部門審査委員会推薦作品)

『Locus』横地 政樹 (第14回アート部門審査委員会推薦作品)

『Shading』船田 慎士 (第14回アート部門審査委員会推薦作品)

『魚に似た唄』竹内 泰人 (第14回アニメーション部門審査委員会推薦作品)

『Pico / SJQ』土屋 貴史(TAKCOM) (第14回エンターテインメント部門審査委員会推薦作品)

『ラストピース 花沢悦子編』水野 貴信 (第14回エンターテインメント部門審査委員会推薦作品)

※作品上映プログラムは会場により異なります

※会場・会場は変更に記載